

とやま



県公連会報

第349号

令和6年3月19日
富山県公民館連合会
富山市舟橋北町7-1
富山県教育文化会館内
TEL・FAX(076)444-5777
E-mail tomic07@iaa.itkeeper.ne.jp



地元の山菜を使用した郷土料理（つぼ煮）づくり



おしゃかの団子づくり



芦峯寺地区に伝わる「オンバサマのお召し替え」
〔記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財〕に指定された伝統行事



公民館で芦峯女性の会の皆様が
オンバサマの衣を縫います

表紙写真

歴史文化継承活動の拠点として地域をつなぐ

立山町立芦峯公民館

芦峯公民館は、立山信仰の歴史が息づく山麓の芦峯寺地区にあり、立山の歴史文化を紹介する県立立山博物館と雄山神社中宮に隣接しています。

当館では、郷土料理づくりや手芸、絵手紙教室など各種文化活動を開催するとともに、立山信仰における閻魔様の法要や四季折々の祭りなど、伝統を受け継ぐ活動の場として地域の方々に利用されています。

今後もふるさとの歴史の継承・保存を通じて、地域に住む方々をつないでいきます。

〈本号の主な内容〉

- 2面 ● 先進事例を学ぶ研修会
 - ・ 講演概要
- 3面 ● 主事・指導員等研修会
 - ・ 講演概要
 - ・ ワークショップ
- 4面 ● わが町の公民館活動
 - ・ 西太美地域づくり協議会
 - ・ 入善町小摺戸地区公民館
- 5面 ● わが町の公民館活動
 - ・ 高岡市立大滝公民館
 - ・ 富山市立上滝公民館
- 6面 ● 令和6年度事業予定案

令和5年度 先進事例を学ぶ研修会

～「リモコひろしま」の先進事例から学ぶ～

12月14日(木)、先進事例を学ぶ研修会は、公民館 de つながるモデル事業実施館の関係者等88名が参加して県教育文化会館で開催された。

開会に当たり、来賓として出席いただいた県教育委員会生涯学習・文化財室 家庭成人教育班長河原千里氏から、「本日の研修会は、事業実施公民館の関係者の皆さんの資質向上をねらいとして行っております。公民館活動の新たなステージに向けて、これからの公民館の役割や地域社会との多様な連携のあり方について実践から学び、研鑽を積まれますことは、誠に意義深いものがあります。」との激励の言葉があった。

「リモコひろしま」(リモート公民館ひろしま)の広島市湯来西公民館 社会教育主事 木原司氏と広島市三篠公民館 主事 久國美佐恵氏による「リモートで広がる公民館の可能性」の講演を聞いた。リモート出演で広島市の8館の公民館とつながりながらの講演であった。その後、「リモコひろしま」の実践から学んだことについてグループワークを行い、研修を深めた。

【「リモコひろしま」の講演要旨】

- 1 広島市公民館の概要
 - ・広島市の人口約120万人
 - ・8つの区に分かれており、公民館は71館
 - ・有志が集まり、「リモート公民館ひろしま」(リモコひろしま)発足
- 2 コロナ禍でチャレンジした事業
 - ① Type 1 館内で会場分散
 - ② Type 2 ハイブリッド
 - ③ Type 3 部分リモート
 - ④ Type 4 完全リモート
 - ⑤ Type 5 Zoom の普及
 - ⑥ Type 6 HP (ホームページ) で成果発表
 - ⑦ Type 7 遠隔地交流
 - ⑧ Type 8 YouTube 配信

3 これからのリモート活用の視点

視点① 子育て世代や障害などで外出しにくい人への学習支援

視点② 学習者の高齢化への対応とデジタルデバイドの解消

視点③ 遠隔地との交流による関係人口への期待

4 「リモコひろしま」のこれから

- ▶ リモートは学び方の選択肢のひとつ 公民館の学びとして当たり前学習形態
- ▶ リモートを活用することで、幅広いターゲット、面白い事業展開
- ▶ 多様なネットワークとつながり、学び合いの輪を広げる。

【グループワークより】

- ・講演内容やリモートでつながる様子を見せていただき、公民館の横のつながりの大切さを学んだ。広島市の公民館の連携がすばらしい。
- ・決して、対面での活動や紙配布が悪いのではなく、若い人を公民館活動に取り入れるためにはよい手段であることが分かった。
- ・公民館職員の若さや環境整備など富山県とは土台が違う。しかし、デジタル化の時代である。実態・ニーズを考えて活動を企画していきたい。

※富山県公民館連合会のホームページで、講演・発表の動画を配信していますのでご覧ください。



講演する木原氏・久國氏

～「公民館 de つながるモデル事業」実践発表より～

射水市本江コミュニティセンター センター職員 竹内明子氏による「Instagramを利用した地域への情報発信」の発表

- 射水市本江地域と地域課題
 - ・田園が広がり、海と立山が美しく見える地域
 - ・地域の活動について関心低い 特に若者
- Instagramの検討
 - ・高齢者はほとんど使用していないが、若い人は使っている。
 - ・画像や動画の投稿で地域住民のコミセン活動への関心を高めたい！
- Instagramを始めてみた結果
 - ①フォロワー数が少しずつ増加
 - ②新しい出会いから新しい活動へ
 - ③県内外の公民館等施設の活動を知ることができる。(参考にできる。)



発表する竹内氏

滑川市滑川東地区公民館 主事 小林昌樹氏による「公民館っぽくない公民館」の発表

- 公民館事業に対するイメージを変えよう！
 - ・高齢者向け、マンネリ、強制参加、企画内容が古い、申し込みにくいというこれまでのイメージを変え、時代に合った方法でPR・申し込み・結果報告をする。
 - ・HPでネプタ流しの動画紹介、ヨガのハイブリッド開催、SNSでの参加申し込み実施
- 成果
 - ・参加申し込みがしやすくなり、公民館職員の業務負担が減った。
 - ・若い世代の参加者が増えた。
 - ・SNSでアンケートを気軽に実施できるので住民の声を知る機会が増えた。
 - ・高齢者の交流の場を提供する配慮・工夫が必要



発表する小林氏

～人と人とのつながりを深める公民館活動の推進～

令和5年度主事・指導員等研修会

県公民館主事・指導員等研修会は、2月21日(水)に、99名が参加して富山県教育文化会館集會室で開催された。

研修1では、全国公民館インターネット活用コンクール銀賞受賞の富山市立神保公民館 主事 永山雅子氏が「“じじじ”でつながる～笑顔と地域共感を育むインターネット活用術～」と題して講演した。

【講演要旨】

- 1 “じじじ”とは何か
 - ・ 神保・自慢・情報の略
 - ・ 「じじじmap」の作成
 - ・ 発見する・発信する・まとめる、守る、良いものにする
- 2 インターネットの活用
 - ① ホームページ
 - ② Facebook
 - ③ Instagram「神保フォトギャラリー」
 - ・ 神保をテーマにした写真を募集
 - ・ WEB上でフォトコンテスト
 - ・ パネル展実施や AMAZING JINNBO モニュメント制作
 - ④ 音楽花火
 - ・ Instagram 宣伝機能を活用（再生回数15,400回）
 - ・ 来場者1,500人
 - ⑤ 神保誕生80周年記念事業
 - ・ 神保イメージソング「GENTLE WIND～やさしい風～」の制作
 - ・ 曲に合わせた体操とダンスの制作
 - ・ YouTube や QR コードの活用
 - ⑥ YouTube じじじチャンネルの開設
 - ・ 「じじじマルシェ」などのイベントの動画が視聴できる
- 3 思い出や記憶を大切に
 - ・ 公民館に関わってくださった方々に良い思い出や記憶をつくっていく
 - ・ 笑顔や思い出であふれているような場所をつくる
 - ・ インターネットを活用することで多くの人が気軽に振り返り、思い出をシェアできる



講演する永山氏

- ・ グループ展、個展
- ・ 出版「学校図書館を彩る切り絵かざり」「かわいい、ちいさな、手づくり雑貨 はじめてのウォールステッカー」等
- ・ 西インドでのワークショップ



講演する種村氏

- 2 切り絵作品ができるまで
 - ① 道具の紹介
 - ・ はさみ、のり、カッターナイフ、ピンセット
 - ② 切り絵の制作過程の紹介
 - ・ 「月刊公民館」の表紙絵ができるまで (YouTube 月刊公民館チャンネル)
 - ③ 切り絵制作の魅力
 - ・ 色や形をパズルのように組み合わせて自由に作れる
 - ・ それぞれの色が境界線を保ちながら調和したり、補完したりして輝く
 - ・ 紙ならではの温かさがある
 - ・ ゆがんでも味がある 等
- 3 公民館でも活かせる！空間を彩る事例
 - ① 粘着テープの活用
 - ② 室内の備品（時計やスイッチ等）との組み合わせ
 - ③ マスキングテープの活用（同系色で）
 - ④ 平面飾り・メッセージボード
 - ⑤ 置き飾り・つるし飾り
- 4 切り絵作りのコツ
 - ① 切り方／貼り方／配色
 - ※ 県公連配信動画をご覧ください。
 - ② あると便利な道具・材料
- 5 おわりに

公民館は、「ひだまり」のような居心地の良い場所になってほしい。そのために空間を彩る一つとして切り絵が役立てばうれしい。

【ワークショップ】

17種類の越前和紙から好きな色の和紙を選び二つ折りにし、「春のカードづくり型紙」を用いて切り抜き、館内を彩るウグイスや桜、チューリップ、蝶を制作した。



研修2では、「月刊公民館」表紙装画を担当の切り絵作家 CHIKU：種村千明氏が講演「心を彩る、切り絵の世界」とワークショップ「館内を彩る春のカードづくり」を行った。

【講演要旨】

- 1 切り絵の活動あれこれ
 - ① 切り絵作家になるまで
 - ② アートワークや活動の紹介
 - ・ 「月刊公民館」の表紙絵（2009年度～）

※富山県公民館連合会のホームページで、講演・ワークショップの動画を配信していますのでご覧ください。



活気あふれる地域を目指して

西太美地域づくり協議会
(西太美交流センター)

西太美地区は、南砺市の西部に位置し、地区の西側金沢市との境界には医王山がそびえ、東側には小矢部川が流れる風光明媚な農村地域です。医王山麓のイオックスアローザスキー場は、冬のシーズンになると県内外からのスキーやスノーボード客で賑わいます。人口は694人、世帯数245世帯(令和6年1月末現在)、高齢化率46.3%、10地区で構成されています。

コロナ禍では活動が制限され、予定していた事業が中止や縮小となりましたが、この機会に内容



奥医王山トレッキング

の見直しを行いました。毎年行っていた地区体育大会は少子高齢化に伴い参加者が年々減っていたため、今年度は9月に地元の最高峰「奥医王山」(939m)のトレッキングを行いました。未就学児から高齢者までの参加があり、自然解説員の説明を受けながら爽やかな汗を流し登頂を目指しました。帰りはスキー場で開催されているキバナコスモス祭りを楽しみ、健康づくりと地域探検を兼ねた事業となりました。また、夏の「サマーフェスティバル」、秋の「交流センターまつり」では子供からお年寄りまで楽しんでもらおうと、実行委員会では様々なアイデアを持ち寄り、地元JAや各種団体と協力して、ピザ釜やジビエ料理、イワナの塩焼きなどの販売やゲームコーナー、ステージショーを行いました。どちらも天気に恵まれ大勢の人の出があり、活気にあふれた交流の場となっていました。

今後も地域の皆さまの「学び、集い、結ぶ」場として、様々な企画や事業で活気あふれる地域を目指していけたらと考えております。

わが町の公民館活動

入善町立小摺戸地区公民館

幅広い世代交流をめざして

小摺戸地区は黒部川東岸に接し、地区中央を北陸新幹線が横断する純農村地帯です。

世帯数は400戸余りで人口減少が進んでおり、公民館行事への参加も減少しがちですが、できるだけ子供から大人まで幅広い世代の住民が集い、楽しく交流できるよう工夫を凝らしています。

「スマホ教室」「公民館まつり」などの主催事業を年7回、社会福祉協議会との「三世代交流事業」や青少年育成協議会との「スキー教室」など共催事業を3回実施しています。

特色ある活動を紹介します。

(1)こども自然体験学習 [青年育成協議会と共催]



こども自然体験学習 (もも収穫体験)

夏休み、ももを生産する営農組織に協力いただき、もぎ取り体験や重量当てクイズなどを実施しており、今年は親子25組の参加がありました。

大きなももを美味しくしようと頬張る子供たちを笑顔で写真に収める親御さん達、会話が弾み親子の絆を深めるとともに、農業者の方にお話しいただき地域農業を学ぶよい機会にもなっています。

(2)そば打ち体験教室

JAみな穂農協青年部の皆さんを講師にお願いして、水回し・延ばし・切るといったそば打ちの流れをご指導していただきます。

今年は35名が参加し、毎年楽しみに来ている方は手際よく、初めての方は粉だらけになりながら講師の手を借りて、皆笑顔が絶えません。

公民館での試食はコロナ禍でここ数年できていませんが、皆さん早速家に帰ってざるそばにしてツルリ、打ち立ての美味しいそばに大満足です。

今後も公民館活動で地域内交流を進め、福祉活動や防災等での連携促進に繋げていきたいと思っています。

地域行事を工夫して！

高岡市立大滝公民館

大滝公民館は、高岡市福岡町大滝地区内にあり、能越自動車道福岡インターチェンジのすぐそばで、近くには木舟城址があります。周囲は田園が広がり、905世帯、人口2,350人余りの地域です。

我が公民館では、活性化・いきいき・家庭教育・高齢者・大滝区域内の5つの補助金事業を進めていますが、最近のコロナ情勢の中で、何か地域の活性化に繋がる行事をと、昨年度より新事業として「防災フェス」や「公民館まつり」と「敬



防災フェスでの心肺蘇生体験

老会」の同時開催を行いました。

防災フェスは、コロナで開催できなかった運動会の代替事業として行い、自治会・公民館・行政・消防署・防災士・赤十字など、地域の各種関係団体と協力して実施しました。まずは住民の安否確認から始め、公民館内では煙中体験や消火器体験、心肺蘇生、AED講習、防災グッズ展示、非常食の試食、災害データーから学ぶ緊急対応学習などを、地域の方々に体験して頂きました。こうした訓練や学習の継続が、防災の基本だと思います。

もう一つは、公民館まつりに敬老者を招待し、2つの事業を同時開催しました。作品展示もステージ発表も大勢の敬老者の方々に観て頂き、大盛況となりました。今年度は敬老者が更に増え、ステージに立つサークルの皆さんも力が入ります。飲食はまだ一切提供してはませんが、コロナ前の公民館まつりが戻ってきた様でした。

今後も地域のニーズに合わせ、活性化につながる事業を工夫してきたいと思っています。

わが町の公民館活動

富山市立上滝公民館

『地域間・世代間交流を通して 地域に活力を』

常願寺川沿いに広がる上滝地区は、富山市の南部に位置し、豊かな水資源を利用した小水力発電が行われています。また、「世界かんがい施設遺産」に登録された常西合口用水の両側にある遊歩道からは、桜並木や名峰薬師岳が眺めることができ、散策コースとして地元住民らに親しまれています。

上滝公民館では、スマホサークルの会員がボランティアでサポートするIT講習会、プロのピアニストによるピアノリサイタル、小学生を対象とした生け花教室、異世代交流事業、スポレク in KAMIDAKI2023など、子どもから高齢者まで幅広く参加できる事業・講座を開催しています。

なかでも、住民の高齢化により、存続の危機にあったレクリエーション大会(住民運動会)をリニューアルして「スポレク in KAMIDAKI2023」を開催しました。本気のラジオ体操、スポーツ版人間ドック(新体力テスト)、ニュースポーツ体験など、住民がより参加しやすく、より楽しめるように企画したところ、大勢の参加者から好評を得ました。

また、異世代交流事業として公民館を拠点に活

動する地域の高齢者や名人が上滝小学校に出向き、出前講座を開催しています。1年生は万華鏡作り教室、2年生は畑の土づくりから、野菜の苗植え教室、3年生は薬師太鼓教室、4年生は、クリスマス向け寄せ植え教室、5年生はジャム作り教室、6年生はプログラミング教室を実施しています。

少子超高齢化が加速する中、公民館としては、地域間交流事業や世代間交流事業を積極的に展開することで、子供たちへの歴史文化の伝承、高齢者の生きがいと健康づくりなど広く地域を活性化する仕組みづくりへと発展できればと考えています。



薬師太鼓教室

令和6年度 富山県公民館連合会事業予定

令和6年度の事業予定案をお知らせいたします。

	事業	実施期日・概要
大会・研修会	1 第18回定期評議員会 (県教育文化会館)	5月17日(金) 15:30~ ○ 事業及び収支決算報告の承認 ○ 事業計画案及び収支予算案の議決 その他
	2 第18回富山県公民館大会 (県教育文化会館)	9月12日(土) 13:30~ ○ 開会式典・表彰(全公連・東陸公連・県公民館大会) ○ 記念講演 ○ 令和5年度研究委嘱公民館の発表(1館)
	3 公民館初任者研修会 (県教育文化会館)	6月13日(土) 13:30~ ○ 講演:今日的課題と公民館の役割、公民館職員としての心構えについて ○ 令和5年度研究委嘱公民館の発表(2館)
	4 公民館館長研修会 (アイザック小杉文化ホール)	11月7日(土) 13:30~ ○ 講演:地域住民の絆を深め、安心・安全な地域社会づくりを進める公民館の運営について(仮) ○ 令和5年度研究委嘱公民館の発表(2館)
	5 公民館主事・指導員等研修	① 主事・指導員等現地研修会 10月3日(土) 1日研修(場所:県東部地区、参加者:県西部地区)
		② 主事・指導員等研修会 令和7年2月14日(金) 13:20~ ○ 公民館事業の進め方、主事・指導員の役割等について
6 先進事例を学ぶ研修会 (県教育文化会館)	12月12日(土) 13:30~ ○ 県委託事業実施モデル公民館の館長、主事・指導員及び希望者 ○ 公民館活動の今日的諸課題について県外先進事例の講演会や研究討議	
委嘱・助成事業	7 公民館活動研究委嘱事業	4月~令和7年3月 ○ 入善町、立山町、富山市、射水市、砺波市に委嘱(各1館) ・地域の特性を生かした課題を設定し、研究委員会を中心に研究推進、実践活動
	8 県公民館地域づくり研修会 (市・郡公民館関係者研修会等)助成事業	4月~令和7年3月 ○ 各市・郡ごとに主催開催(隣接市・郡との合同開催も可) ・講演会 ・実践発表 ・公民館大会 ・社会教育(生涯学習)大会 ・先進地等現地研修 等
広報	9 県公連会報の発行	4月~令和7年3月 ○ 年3回(7月、12月、3月)発行。(350号~352号) ・主催事業の報告 ・各地の公民館の実践紹介 等
その他	10 県事業等	☆県→県公連委託 ・「公民館 de つながるモデル事業」
	11 大会等への参加	10月10日(土)・11日(金) 第55回東海北陸社会教育研究大会富山大会・第52回富山県社会教育大会(富山県民会館) ※第46回全国公民館研究集会・第59回東海北陸公民館大会石川大会は令和6年能登半島地震の影響で中止 令和7年1月 全国公民館セミナー

令和6年度東海北陸社会教育研究大会富山大会・富山県社会教育大会に多数の参加を!

令和6年度の東海北陸社会教育研究大会は、富山県社会教育大会を兼ねて富山市での開催となります。開催概要は以下の通りです。皆さんの参加をお待ちしています。東海北陸地区の皆さんとの交流と研修を深めましょう。

1. 期日

- 令和6年10月10日(木) 12:45~16:15
全体会(開会行事、表彰式、講演)
- 10月11日(金) 9:20~11:45
分科会(発表・研究討議・まとめ)

2. 会場 富山県民会館

- ### 3. 分科会
- 第1 「家庭教育の支援」
 - 第2 「青少年の健全育成」
 - 第3 「地域文化の振興」
 - 第4 「地域の活性化」
 - 第5 「社会教育委員の役割と課題」



おめでとうございます! 受賞公民館を紹介します

- ◇「令和5年度社会教育功労者表彰」(文部科学大臣表彰)・朝日町立中央公民館 館長 菅田 宣雄
- ◇「第76回優良公民館表彰」(文部科学大臣表彰)
・富山市立速星公民館
・射水市金山コミュニティセンター
- ◇「第28回とやま環境賞・優秀活動賞」
・朝日町立笹川公民館